

# U-30 Young Architect Japan. 2014.08.01-08.30

(Fri) (Sat)

多様な光のあるガラス建築展

大阪・南港 ATC

大阪巡回展

Glass Architecture Competition 最優秀案

2013年10月11日(金)AGC studioで開催した、U-30指名5名による「ガラス建築の設計競技」において提案された作品の中から、審査を経て選出された最優秀案を、原寸スケールにて展示します。また、優秀賞2点はパネルおよび模型、他の提案作品2点はパネルを展示します。

会期 2014年8月1日(金)～8月30日(土) [合計26日間]

開場時間 10:00～18:00 日曜休

会場 ODP ギャラリー  
〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10  
アジア太平洋トレードセンター(ATC)ITM 棟 10階  
ODP(大阪デザイン振興プラザ)

入場 無料

On October 11th the winning proposal of the "Glass Architecture Competition" will be exhibited as a full scale model. Panels and models of the 2 second prize and panels for the 2 other proposals will also be exhibited. For this competition 5 young architects under 30 were invited to propose a design.

Date 1. Aug. 2014 (Fri) ~ 30. Aug. 2014 (Sat) [Total 26 days]

Time 10:00~18:00 (close on Sun・Holiday)

Venue ODP Gallery  
OSAKA DESIGN PROMOTION PLAZA  
10F ITM Build. Asia and Pacific Trade Center  
2-1-10 Nanko-kita, Osaka-Shi 559-0034

Admission Free

# U-30 Young Architect Japan. 2014.08.01-08.30

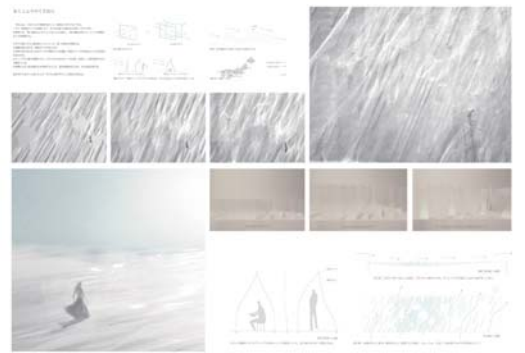
(Fri) (Sat)

多様な光のあるガラス建築展

大阪・南港 ATC 大阪巡回展

ガラスは、透明性をもつ硬質素材という特質により、温度や湿度、騒音などから人々を守る役割を果たしながら、内部空間に明るい光をもたらし、外部環境への視界をクリアに広げることができる、現代建築には欠かせない存在となっています。閉ざしながら透明性をもつ未来的な空間には、人々に清々しさや感動を与える力があります。本展では、今後の活躍が期待される30歳以下の若手建築家による指名設計競技にて提案された、ガラスの新しい使い方を試みた建築の展示を行います。設計競技の最優秀作品は、実際にガラスを用いて制作したモデルが展示されます。「多様な光のあるガラス建築」をテーマに、ガラスの特性を新たな視点から読み取った提案を期待することで、未来のガラス建築の可能性を示します。

Glass is an indispensable material for modern architecture. This material gives bright light to interior spaces and can extend the view to outside environment. All of this, in clear accordance with being a hard transparent material while protecting people from heat, cold, humidity, noise, etc. The future space of glass has the power of giving people a fresh and new glass impression which is transparent yet shutting off to the outside. Young architects under 30 of age and who are expected future architectural achievements were for this design competition. The exhibition show the architects visions of a new usage of the glass material. The winning proposal of the competition is realized as an architecture model of glass. On the theme "glass architecture with various lights," the exhibition shows the possibility of glass architecture in the future through 7 proposals on how to see the characteristics of glass from a new viewpoint.



最優秀賞  
岩瀬諒子《おくじょうのくさむら》



優秀賞  
小松一平《ガラスのしずく》



優秀賞  
杉山幸一郎《風がきらめき、光がそよぐ建築》



植美雪《積もる淡い翠》



塚越智之《狭小の森》



東京展開催の様子

## 開催記念トークイベント

東京 AGC スタジオで最優秀となった岩瀬のプレゼンテーションと同時に、今年、平沼と佐藤がヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展に出展した、ガラス構造による建築についての凱旋講演を太田の進行で進め、これからのガラス建築のあり方や可能性を探ります。

日時 2014年8月1日(金) 18:30~20:00  
(18:00 開場 18:30 開始 20:00 終了)

岩瀬諒子(最優秀賞) 太田浩史(建築家) × 佐藤淳(構造家) × 平沼孝啓(建築家)



岩瀬諒子 Ryoko Iwase 建築家  
1984年新潟県生まれ。京都大学大学院修士課程修了後、隈研吾建築都市設計事務所。大阪府主催実施コンペでの最優秀賞受賞を機に、13年独立。東京藝術大学建築科教育研究助手。



太田浩史 Hiroshi Ohta 建築家  
1968年東京都生まれ。00年デザイン・ヌーブ設立。03-08年東京大学国際都市再生研究センター特任研究員、09年より東京大学生産技術研究所講師。東京ピクニッククラブ共同主宰。



佐藤淳 Jun Sato 構造家  
1970年愛知県生まれ。00年佐藤淳構造設計事務所設立。10年より東京大学特任准教授(AGC 寄付講座)。建築家と協働で、数々の現代建築を新たな設計理念によって実現させてきた。



平沼孝啓 Kohki Hiranuma 建築家  
1971年大阪生まれ。99年平沼孝啓建築研究所設立。14年ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展へ出展するなど、コンセプチュアルな作品での実験的なデザイン提案が海外でも高い評価を受けている。

会場 アジア太平洋トレードセンター(ATC) ITM 棟 10階 ODP セミナールーム  
入場 無料  
定員 70名(事前申込制・先着順)  
申込 ウェブサイトからお申込みください <http://agc.aaf.ac/exhibition/>  
お問合せ 特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ E-mail: info@aaf.ac

## Access

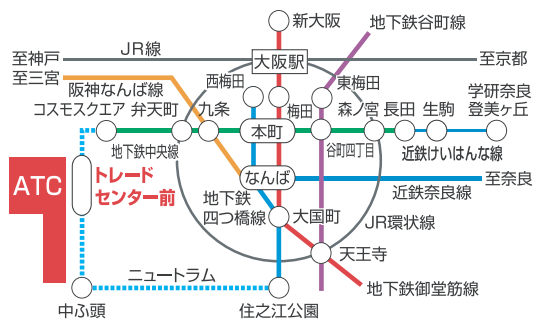
アジア太平洋トレードセンター(ATC) ITM棟10階 ODPギャラリー  
大阪市住之江区南港北2-1-10

会場に関するお問合せ

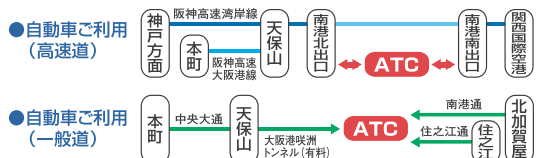
大阪デザイン振興プラザ

TEL 06-6615-5510 FAX 06-6615-5173

E-mail odp00@osaka-design.co.jp



- 梅田・本町・心斎橋・なんば方面から…地下鉄中央線「本町」から、コスモスクエア経由で約18分。地下鉄四つ橋線「住之江公園」から約16分。「トレードセンター前」下車直結。
- JR大阪・天王寺方面から…環状線「弁天町」から地下鉄中央線に乗り換えコスモスクエア経由で約15分「トレードセンター前」下車直結。
- 三宮・奈良方面から…阪神なんば線「九条」から約17分



会場協力  
ATC  
OSAKA DESIGN PROMOTION PLAZA  
企画協力  
AAF  
後援  
OSAKA CITY 大阪市  
主催  
HELLO AGC studio Produced by AGC